

学科名	建築・デザイン学科						
科目名	施工法Ⅱ						
科目区分	専門科目	単位数	2	開講時期	後期		
必修・選択の別	必修科目(建築工学コース)、選択科目(建築コース)、選択科目(デザインコース)						
担当者	河上 嘉人						
授業の到達目標(シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄骨工事に関して、部材の接合法や建方、耐火被覆工法などに関する知識を習得する。(B2) ・外装工事の種類や施工法に関する知識を習得する。(B2) ・内装工事の種類や施工法に関する知識を習得する。(B2) ・安全・衛生に配慮した材料の選定・工法について理解する。(A5,B2) 						
日程と内容	<p>第1回：導入講義：授業の進め方と概要の説明、成績評価法 第2回：鉄骨工事／ボルトの種類・締付け法に関する知識を習得する 第3回：鉄骨工事／アーク溶接に関する知識を習得する 第4回：鉄骨工事／建方機械や建方、耐火被覆に関する知識を習得する 第5回：ALCパネル工事／ALCパネルおよび構法を理解する 第6回：石工事、タイル工事／タイルの種類及びタイルの貼り方を理解する 第7回：木工事／継手・仕口・接合金物／種類及び用途に関する知識を習得する 第8回：木工事／木構造の基礎・耐力壁に関する知識を習得する 第9回：屋根工事／屋根葺材の種類及び葺き方について理解する 第10回：防水工事／防水工事、シーリング工事について理解する 第11回：左官工事、吹付工事／セメントモルタル塗りについて理解する 第12回：塗装工事／塗装下地および塗装材料と下地の相性について理解する 第13回：内装工事／内装材料・工法について理解する 第14回：安全・衛生に配慮した材料の選定・工法について理解する 第15回：まとめ 第16回：定期試験</p>						
成績評価基準	定期試験 臨時試験 報告書・レポート 課題 演習	60%	実技 部外評価 プレゼンテーション				100%
授業到達目標の達成度	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄骨工事に関して、部材の接合法や建方、耐火被覆工法などに関する知識を習得する。(B2)：ほぼ達成できた。 ・外装工事の種類や施工法に関する知識を習得する。(B2)：ほぼ達成できた。 ・内装工事の種類や施工法に関する知識を習得する。(B2)：ほぼ達成できた。 ・安全・衛生に配慮した材料の選定・工法について理解する。(A5,B2)：ほぼ達成できた。 						
反省点	<ul style="list-style-type: none"> ・登録者数および受講者数がそれぞれ84名から64名および76名から60名に昨年に比べて大幅に減少した。将来、多数の現場管理者が見込まれる中で、早期にその意識付けを行うことが必要である。 						
来年度の計画	基本的には今年度を踏襲する。						
授業評価アンケートに対するコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・ほとんどの設問に対する評価点およびそごう評価点とも学部平均値にほぼ同じだった。 ・自由記述は無し。 ・特にコメントすることは無い。 						
履修登録者数		定期試験 受験者数	64名	合格者数	60名	合格率	52%